

第一回ホームレス問題の授業づくりセミナー

2008年11月24日

(月・振替休日)

豊島区立生活産業プラザ
多目的ホール

(池袋駅東口下車徒歩5分 地図裏面)



路上生活当事者を招いた中学校の授業

ご案内

いま日本各地で、子ども・若者たちによる「ホームレス」への襲撃事件が起っています。

格差と貧困・福祉の切り捨てが進む中、多くの人が安心できる「ホーム」を失い、「ホームレス」となりました。しかし多くの大人は「自己責任だ」「怠け者」という差別と偏見の視線を投げ、それを感じた子どもたちがストレスのはけ口を求めて襲撃しています。学校はこの現状を無視して、授業で取り上げようともしてない・・・このような社会のあり方を変え、あらゆる命・人権を尊重する、「ホームレス」も子どもも若者たちも安心して生きていける社会を実現するためには「ホームレス問題の授業」を至急、教育の現場で実践していくことが必要であると私たちは考えます。

「ホームレス問題の授業づくり全国ネット」は、これまで「ホームレス」問題にかかわりながら、支援者、ジャーナリスト、学校教員等、それぞれの立場から学校での「ホームレス問題の授業」に取りくんできた有志の集まりです。私たちは、今、学校で実践したい授業を実施し、互いに分かち合い、その成果を全国に発信するために、第1回の全国セミナーを開催します。

ぜひ多くの方に参加していただきたく、ご案内申し上げます。

9:30~10:30総会

10:50~16:40授業作りセミナー

『数字を足したら100になる』アイスブレイク

『クイズ・どうして生活しているの?』

(1) 考えてみよう……「カマヤん」4コマ漫画から

(2) How Much?……ラインクイズ

『なぜ野宿になるの? ~社会の構造を知ろう~』

『私たちのくらしと‘ホームレス’』

(1) 『何か変だな』フォトランゲージ

(2) 『シェルター建設をめぐる』ロールプレイ

『当事者に聞いてみよう』インタビュー

『「ホームレス」襲撃事件はなぜ起こるのか?』

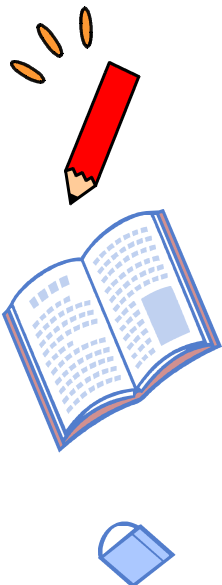
(1) 野宿者を襲う子どもたち

(2) 「なぜ?…野宿者襲撃・いじめ」ウェビング

『わたしにぼくにできること』ふり返り

実際にワークショップ形式の授業として行います!

申込み先着40名まで「生徒役」で参加できます。



講師

生田武志 野宿者ネットワーク
著書『ルポ最底辺—不安定就労と野宿』
(ちくま新書) ほか

北村年子 フリージャーナリスト
著書『大阪・道頓堀川「ホームレス」襲撃事件』
(太郎次郎社) ほか

清野賢司 東京都教員
NPO 法人 TENOHASHI 事務局長
中学校社会科公民的分野教科書執筆

他に、路上生活当事者・「ホームレス」問題の
授業を実践している先生が講師を務めます。

申込み

氏名・連絡先(できればメッセージも)を明記の上
下記にお申し込み下さい

メール homelessmondai@yahoo.co.jp

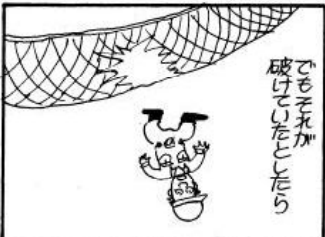
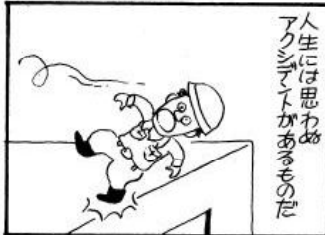
電話 090-8795-9499 (野宿者ネットワーク)

F A X 03-3389-0675

(締め切り/11月20日・木)

参加費 1000円
(会場にて集金)

セーフティネット



『カマヤんの「野塾」』(ありむら潜)より

教える

o-syakai2@asahi.com

授業でホームレス問題を

中高生向け教員ら試み

中高生たちの野宿生活への理解が深えないうち、世帯を離れ、親の授業づくり全国ネットを立ち上げた。各校での取り組みを交流し、教材をつくる計画を進めている。

野宿者への襲撃が社会的に注目されたのは03年、横浜市で中学生らが集団で殴る行為の横行を加え、死なせた事件。最近でも05年、兵庫県姫路市で少年が火炎瓶を投げつけて焼死させ、06年に愛知県岡崎市で鉄パイプで殴るなどして死なせるなどの事件が繰り返されている。加害者も多くは中学生男子グループだ。これに対して、教室で問題を



扱うことで生徒野宿者への偏見をなくしていかねばならない。フリージャーナリストの北村年子さんが呼びかけ、各校への出前授業を始める。野宿者ネットワークの代表の生田武志さんと共同代表になって「全国ネット」を立ち上げた。メンバーリストを始めて4カ月で会員は

150人を超えている。各地では、授業を通じてモデル授業を発表したり、教材をつくったりするほか、被害者の交流、襲撃事件の傍聴会、講師の紹介などを考えている。問題等を取り扱った文部科学省や各地の教育委員会に求めた活動も計画だ。野宿者問題をめぐる教育現場の取り組みは、大きな影響事件の起き(自治体など)にまで広がっている。川崎市教育委員会の取組の冊子をつくり、具体的なことに従って、教員向け野宿者への理解を聞き取る用紙を考案している。大阪府も教員向けの研修のハンドブックに

朝日新聞 2008年9月7日

主催 ホームレス問題の授業づくり全国ネット

呼びかけ人: 生田武志・北村年子・清野賢司・飯田基晴(映像ジャーナリスト)
<http://www1.odn.ne.jp/~cex38710/class-homeless.htm>

会場への行き方



池袋駅東口

生活産業プラザ